

Kitchen & Dining



明るい日差しがそそぐ。お父さま・お母さまのキッチン&ダイニング。キッチンはお母さまの身長に合わせて設計されており、使い勝手も良好。

Free Space



天井が低い2階の収納スペースはオーデイオルームとして活用。黒馬のジグザグパズルも飾られており、ギャラリーのような雰囲気。

Bench



アイソンの窓辺にはベンチを造り、奥に向けてはそりたり茶を飲んだり、何かと便利。

落ち着きのある書斎は男の理想。趣味の読書にも集中できそう。

Living



明るさと風通しの良さにこだわった子ども部屋。床材も明るい色調のカバクラを採用。

Kids Room



お父さま・お母さまの専用はたが、仏壇もリビングの一部に。

Work Space



家づくり  
ふくか通信

家づくりのノウハウ「家づくりの本」から、とっておきの注文住宅での暮らしをご紹介します。



Kitchen & Dining

対面式キッチンにつながるダイニング。柱はドイツ製の自然素材で、自然素材の温もりが生まれた。

「ハウスランド社」がつくった  
朝倉市在住 / Sさんの住まい

懐かしいのに、新しい  
笑顔をつなぐ二世帯住宅

ふたつの家族それぞれがストレスなく、ともに仲良く暮らしていけるように。家族がゆるやかにつながり合える二世帯住宅を「ハウスランド社」と建てたSさんの住まいにおじゃました。



Living

まるで旅館のような雰囲気を醸し出す。窓辺のソファはみんなのお気に入りのコーナー。

Kitchen



造作の収納棚には北院風のタイルを組み込んでアクセントに。タイルの模様に合わせて床面積にも同系色のシートを貼ることで、空間に統一感が生まれた。

COMPANY DATA

株式会社 ハウスランド社  
福岡県朝倉市大字宮本344-1  
TEL.092-922-8771  
http://www.h-hand.jp

完成見学会やOB様お宅訪問などが行われております。詳細はお問い合わせください。

けて練習していただきました。  
スタッフとひざを突き合わせ、ほぼ1年がかりで完成させた間取りは回避性が高く、ふたつの世帯がゆるやかにつながりながら、それぞれの暮らしやすさを追求した作りになっている。「僕らの意見をできるだけ重視してくれたのはもちろん、プロの判断でここはこうの方がいいという部分があればその理由と的確なアドバイスをもらえたので助かった。ハウスランドさんのおかげで、いい家になりました。」

**今年の猛暑も室内は快適  
高い機能性をあらためて実感**

おじいちゃんやおばあちゃんも部屋に遊びに行ったり、家全体を使ってかかれんばが始まりました。ふたりのお子さんたちは、新しい家の中で元気いっぱい。

「家のどこにいても子どもたちの声が聞こえてくるので、家事の最中でも安心できます。ご主人も「仕事から帰ってきりリラックスできるのがいいな。子どもたちがのびのび遊んでいるのを見ると、やっぱり家を建てて良かった」と笑っています。肌で感じる快適性もぐんとアップ。たとえば、エアコンが稼働している時は、夏のエアコンの設定温度をかなり低くしながら、涼しさを感知しなれなかったというが、今の家では高い設定温度でも、まったく暑さを感じなくなりました。」

「家の中でも明るい日差しは感じられるんですが、不思議と暑さは感じない。断熱性や機密性：家そのものの機能性が高いんだと日々実感しています。」

家づくりの礎は  
ハウスマーカーとの信頼

「ハウスランド社」の魅力について、Sさん夫妻はこう語る。

「社長をはじめ、とにかく対応が早い。人間がつかうものですが、小さなミスもありますが、そこもすぐやり直してくれた。これが信頼できるポイントです。間取りの打合せに現場を付けてくださったのも感謝。現場の大工さんとも質問したら丁寧に説明してくださって、安心して家の完成を見届けられました。」

「家づくりを終えてみて、「家づくりの礎は施主とハウスマーカーとの信頼だ」と改めて感じたSさん夫妻は話。「施主がどういう家に住みたいかを話」に考えてくれる。でも、単なるエスマンではなく、大事なことではもちろん互いにウツウツの関係でいられたらよかったです。ハウスマーカーさんとお会いしたときに、ハウスマーカーさんとの関係性、理想の家づくりを果したことも、新しい家づくりの二世帯住宅に、家族みんなの笑い声がこだまします。」

約70軒。ご実家が輝き家づくりをしようと考えてから、Sさんご夫妻が見学した住まいの数、それでも決定するまでは約5年が過ぎたという。「そんな時、この家づくりの本でハウスランド社を見て、ピンときました。た」とご主人は振り返る。本人も載っていたのは、どこか懐かしくて、新しい、強烈的なインパクトがあったという。

こうして「ハウスランド社」とともに実家の建て替えに着手したSさん。「ご主人が同じにリクエストしたのは、生活スタイルが異なるふたつの世帯が、一緒にストレスなく暮らせる二世帯住宅だ。」

「子どもたちの成長のために、おじいちゃんやおばあちゃんとのふれあいを大事にしたかったし、子育てを終えたオヤジとオソクには「一人だけの生活もシングルライフはしつづけた。家族みんなが無理をせず、楽しく気持ちよく生活できるように、設計は時間をか